

発生動向の概況

RS ウイルス感染症の定点当たり報告数は、第 42 週 1.1 人で、10 月以降概ね横ばいで推移しています。東・中予地区を中心に発生し、今治保健所で増加が続いています。患者は、2 歳以下が 9 割近くを占めますので、乳幼児に接する人で咳などの症状がある場合はマスクを着用するほか、手すり、おもちゃなどはこまめにアルコール等の消毒剤で消毒し、液体せっけんを使用した手洗いを励行しましょう。

手足口病の定点当たり報告数は、8 月上旬の第 32 週 9.3 人をピークに減少が続いていましたが、第 40 週以降は 1.8~1.9 人の間で横ばいに推移しています。今治保健所と八幡浜保健所でやや多く、他の保健所は散発です。

後天性免疫不全症候群の届出が第 40、41 週に各 1 例あり、平成 25 年の累計は 5 例となりました。性行為による感染が 8 割以上を占め、また県内ではエイズを発症して初めて感染に気付くケースが全国より多くみられます。感染予防に対する正しい知識を持つことと、発症前に発見し、早期に治療を開始することが重要です。不安のある方やエイズについて知りたいことのある方は、各保健所で実施しているエイズ相談や無料・匿名検査をご利用ください。

○ ロタウイルス胃腸炎の調査が始まりました ○
第 42 週 (10 月 14 日からの週) から、ロタウイルスによる感染性胃腸炎が、基幹定点 (全国約 500 カ所、県内 6 カ所) の届出対象疾患に追加されました。

ロタウイルス胃腸炎は概ね 2 月から 5 月にかけて、2 歳以下の乳幼児を中心に流行します。主な症状は、激しい嘔吐と下痢 (白色の水様便) で、他のウイルス性胃腸炎より脱水の程度が重く、入院が必要になることも少なくありません。重症化を防ぐため、2011 年から任意でのワクチン接種が可能となっており、今回の追加は、重症例の把握とワクチン導入の評価を主な目的としています。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症 : 結核 4 例

五類感染症 : 後天性免疫不全症候群 1 例 (AIDS、20 歳代男性、推定感染経路: 同性間性的接触、推定感染地域: 国内、平成 25 年累計 5 例)

*その他、第 27 週分としてレジオネラ症 1 例 (80 歳代男性) 第 28 週分として侵襲性肺炎球菌感染症 1 例 (60 歳代男性) 第 40 週分としてアメーバ赤痢 1 例 (腸管アメーバ症、40 歳代男性) 後天性免疫不全症候群 1 例 (無症状病原体保有者、40 歳代男性、推定感染経路: 同性間性的接触、推定感染地域: 国内) の届出がありました。

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
RS ウイルス感染症	➡ 1.1	東中予地区を中心に発生。今治保健所で増加。
A 群溶レン菌咽頭炎	➡ 0.9	中予保健所で発生が続く。
感染性胃腸炎	➡ 4.3	患者数が少ないまま横ばい。松山市保健所で比較的多い。
手足口病	➡ 1.9	40 週以降横ばい。今治保健所と八幡浜保健所でやや多い。

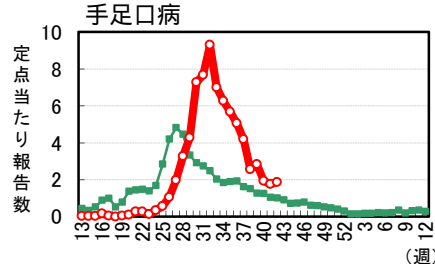
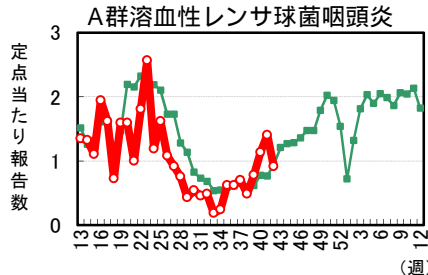
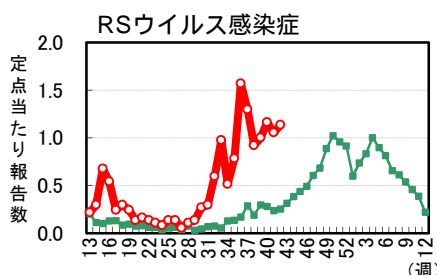
解析評価委員のコメントから

RS ウイルス感染症: まだ散発ですが、増加してきそうです。(東予) 南予では増加傾向を認めていません。(南予) 徐々に増えてきました。乳児では入院が必要な例もみられます。(中予)

感染性胃腸炎: 増えてきました。ウイルス性が多いのですが、細菌性の症例もまじっています。(中予)

手足口病: 西条市ではかなり減少してきましたが、今治市ではまだみられるようです。(東予) 散発的にみられる程度です。(中予) 八幡浜地区ではまだ発生が多そうです。(南予)

過去 30 週の動向 (○: 過去 30 週の動向、◆: 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 25 年 10 月 22 日現在

9 月中旬から 10 月上旬に採取された手足口病、不明発疹症及び不明熱患者検体からライノウイルスが 3 例、コクサッキーウイルス A6 型、エンテロウイルス 71 型及びエコーウイルス 9 型が各 1 例検出されています。また、9 月下旬から 10 月上旬に松山市及び西条地区で採取された手足口病及び下気道炎患者検体からエンテロ様ウイルスが 3 例検出され、現在同定中です。

感染性胃腸炎では、10 月に採取された検体からノロウイルス GII が 4 例、アデノウイルスが 1 例、カンピロバクター及び下痢原性大腸菌が各 1 例検出されました。今年は例年より早くノロウイルスが検出されていますのでご注意ください。

過去 5 週 検出病原体

(9 月 16 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
38	9/16～9/22	西 条	手足口病	コクサッキーA6	皮膚病巣	1
				エンテロ 71	咽頭ぬぐい液	1
39	9/23～9/29	今 治	手足口病	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
40	9/30～10/6	四国中央	発疹症・不明発疹症	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
		西 条	手足口病	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1
				ノロ	糞 便	3
				アデノ	糞 便	2
不明熱	エコー 6	咽頭ぬぐい液	1			
41	10/7～10/13	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
42	10/14～10/20	松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞 便	1
				ノロ	糞 便	1

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果 (2013 年 8 月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月						合計
	2013						
	5	6	7	8	9	10	
コクサッキーA6		1	17	11	5		34
コクサッキーA9			1	1			2
コクサッキーA16		3	2	2			7
コクサッキーB3			4	3	3		10
コクサッキーB5	2	1	1				4
エコー 6		2	7	1	2		12
エコー 9					1		1
エンテロ 68					1		1
エンテロ 71		1	2	1	2		6
ライノ	1	1	2	6	2	2	14
インフルAH1pdm09	1						1
インフルB	4						4
RS			1		1		2
ムンプス		1					1
ロタ	4	2					6
ノロ	12	8	6	6	9	4	45
サポ	5			1	1		7
アデノ		1			1	1	3
アデノ 2	4			1			5
アデノ 5	1						1
アデノ 6		1					1
単純ヘルペス 1			1				1
ウイルス計	34	22	44	33	28	7	168
細菌							
下痢原性大腸菌	3	5	5	4	2	1	20
サルモネラ O7	1						1
カンピロバクター						1	1
細菌計	4	5	5	4	2	2	22

検出病原体	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	無 菌 性 髄 膜 炎	下 気 道 炎	上 気 道 炎	不 明 熱	発 疹 症 ・ 不 明 発 疹 症	合 計
コクサッキーA6		12					4	16
コクサッキーA9		1						1
コクサッキーA16		2						2
コクサッキーB3		2			1	3		6
エコー 6			2			1		3
エコー 9		1						1
エンテロ 68		1						1
エンテロ 71		2			1			3
ライノ		8		1			1	10
RS						1		1
ノロ	19							19
サポ	2							2
アデノ	2							2
アデノ 2						1		1
ウイルス計	23	29	2	1	2	6	5	68
下痢原性大腸菌	7							7
カンピロバクター	1							1
細菌計	8							8

愛媛県 定点把握五類感染症 2013年 第 42 週 (2013.10.14 ~ 10.20)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島 愛媛県 1週前 2週前 3週前 年齢別 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁴⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁵⁾ 80-	
	1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	6) 感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		1) インフルエンザ(入院)
	迅速検査A型	迅速検査B型																					
四国中央			1		1	11	4			1		1	2	-	-							四国中央	
西条			6		1	14	2	6		5			1									西条	
今治			16		3	15	3	30		10					3							今治	
松山市			16	3	9	91	8	19		8		2	2		5	-	-	-	-	-	-	松山市	
中予			2		17	3	3	2		3					1							中予	
八幡浜						14	8	12		3												八幡浜	
宇和島			1		3	10				1		1										宇和島	
愛媛県			42	3	34	158	28	69		31		5	5		9							愛媛県	
1週前			39	5	52	142	21	65		33		11	8		6	-				1		1週前	
2週前	1	1	43	4	42	150	10	72		40	1	13	9		5	-				1	1	2週前	
3週前	2		37	1	29	166	9	105		22		14	5		7	-	1			2		3週前	
0-5ヶ月			6			2	1	1		1												0	
6-11ヶ月			7			3		6		11												1-4	
1			12	1		26	6	29		19		1										5-9	
2			12			19	5	13				1	1									10-14	
3			1	1	4	23	3	10				2	1									15-19	
4			2		4	17	5	2														20-24	
5			1	1	3	13	4	2				1										25-29	
6					3	10	1	3					2									30-34	
7					5	10		1														35-39	
8			1		7	8																40-44	
9					2	6	2						1									45-49	
10-14					4	16		1														50-54	
15-19					2	1	1															55-59	
20-29 ⁴⁾						4		1							3							60-64	
30-39																						65-69	
40-49															1							70-	
50-59															2								
60-69																							
70-79 ⁵⁾															3								
80-																							

定点当たり報告数

四国中央	-	-	.3	.3	3.7	1.3		.3	.3	.7	-	-										四国中央
西条	-	-	1.0	.2	2.3	.3	1.0	.8		.2												西条
今治	-	-	3.2	.6	3.0	.6	6.0	2.0		.2					3.0							今治
松山市	-	-	1.5	.3	.8	8.3	.7	1.7		.7		.2	.2		1.7	-	-	-	-	-	-	松山市
中予	-	-	.5		4.3	.8	.8	.5		.8					1.0							中予
八幡浜	-	-				3.5	2.0	3.0		.8												八幡浜
宇和島	-	-	.3		.8	2.5		.3		.3												宇和島
愛媛県	-	-	1.1	.1	.9	4.3	.8	1.9		.8		.1	.1		1.1							愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 6) 病原体がロタウイルスであるものに限る。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は10月23日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2013年 第 41 週 (2013.10.7 ~ 10.13)

患者報告数	インフルエンザ定点		小児科定点										眼科定点		基幹定点					四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島 愛媛県		
	1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	1)
	インフルエンザ	迅速検査A型																				
四国中央					4	10	2	1		2				3	-	-			1			四国中央
西条			10	1	2	29	2	10		4		3			1							西条
今治			13		1	15	1	21		8		3	1		2							今治
松山市			9	3	10	71	7	13		12		4	3		1	-	-	-	-	-		松山市
中予			6		27	8				3		1	1									中予
八幡浜			1	1	4	6	9	18		3					2							八幡浜
宇和島					4	3		2		1												宇和島
愛媛県			39	5	52	142	21	65		33		11	8		6			1				愛媛県
1週前	1	1	43	4	42	150	10	72		40	1	13	9		5			1	1			1週前
2週前	2		37	1	29	166	9	105		22		14	5		7	1		2				2週前
3週前	1		34	8	18	157	30	95		23		20	6		7			1				3週前
0-5ヶ月			2			2				1												0
6-11ヶ月			6			11		7		15		4							1			1-4
1			21	1		25	8	27		17		5										5-9
2			5	2	2	13	8	15				1										10-14
3			3	1	5	17	3	10				1	1									15-19
4			1		5	15	1	4					1									20-24
5			1		12	8	1						1		1							25-29
6				1	2	4							1		1							30-34
7					4	7							1		1							35-39
8					5	4		1					1		1							40-44
9					5	5		1					1		1							45-49
10-14					11	18									1							50-54
15-19					1	1							1									55-59
20-29 ⁴⁾						12																60-64
30-39															1							65-69
40-49															1							70-
50-59															1							
60-69															1							
70-79 ⁵⁾																						
80-																						

定点当たり報告数

四国中央	-	-			1.3	3.3	.7	.3		.7			1.0	-	-			1.0				四国中央
西条	-	-	1.7	.2	.3	4.8	.3	1.7		.7		.5			1.0							西条
今治	-	-	2.6		.2	3.0	.2	4.2		1.6		.6	.2		2.0							今治
松山市	-	-	.8	.3	.9	6.5	.6	1.2		1.1		.4	.3		.3	-	-	-	-	-		松山市
中予	-	-	1.5		6.8	2.0				.8		.3	.3									中予
八幡浜	-	-	.3	.3	1.0	1.5	2.3	4.5		.8					2.0							八幡浜
宇和島	-	-			1.0	.8		.5		.3												宇和島
愛媛県	-	-	1.1	.1	1.4	3.8	.6	1.8		.9		.3	.2		.8			.2				愛媛県

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は10月16日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2013年 第40、41週 (2013.9.30 ~ 10.13)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
40週	愛媛県	.0	1.2	.1	1.1	4.1	.3	1.9		1.1	.0	.4	.2		.6			.2	.2	
	近畿県	香川県	.0	.9	.2	.4	2.3	.6	.6		.9		.4	.2		.7				
		徳島県	.0	1.8	.1	.6	3.3	.8	2.1		.8		.3	.1						
		高知県		.6	.2	.0	1.2	.6	2.2	.1	.2		.4	1.0				.1	.4	.1
	全 国	.0	1.0	.3	1.0	3.0	.5	1.7	.0	.6	.0	.3	.2	.0	.5	.0	.0	.4	.0	
	北海道	.0	.9	.2	1.8	1.6	.4	5.0	.0	.4		1.3	.1		.2			.3		
	東 北	.0	1.2	.1	1.1	1.7	.4	2.5	.1	.4	.0	.6	.4		.2	.0	.0	.9	.0	
	関 東	.0	.8	.2	1.0	3.2	.4	1.4	.1	.6	.0	.2	.2		.6	.0	.0	.3	.1	
	甲信越北陸	.0	1.1	.2	1.3	2.5	.7	2.6	.1	.5	.0	.5	.2		.3			.5	.1	
	東 海	.0	.7	.2	.5	2.5	.4	1.6	.0	.5	.0	.3	.2		.4	.1	.1	.2	.0	
近 畿	.0	1.1	.3	.8	2.7	.5	1.2	.0	.5	.0	.2	.1	.0	.5			.3	.0		
中国四国	.0	1.2	.4	.9	3.4	.6	1.2	.0	.7	.0	.2	.2		.5	.0	.1	.2	.0		
九州沖縄	.1	1.7	.8	1.0	4.7	.7	1.4	.0	.8	.0	.2	.4	.1	1.2	.0	.1	.2	.0		

(10.9集計)

41週	愛媛県		1.1	.1	1.4	3.8	.6	1.8		.9		.3	.2		.8			.2		
	近畿県	香川県		1.5	.1	.4	2.0	.4	1.0	.0	.5		.2			.3			.4	
		徳島県	.1	3.4	.0	.5	3.1	.8	2.3		1.0		.2	.1					.4	
		高知県		.8	.1	.4	1.1	.4	2.0	.2	.3	.0	.1	1.3						
	全 国	.0	1.2	.3	1.0	3.1	.6	1.7	.1	.6	.0	.3	.2	.0	.5	.0	.1	.4	.0	
	北海道	.0	1.0	.3	1.5	1.7	.7	3.9	.0	.3	.0	.9	.2		.1			.3		
	東 北	.0	1.3	.1	1.1	1.6	.6	2.4	.1	.5	.0	.5	.3		.3	.0	.0	1.2	.0	
	関 東	.0	1.0	.3	1.1	3.2	.5	1.5	.1	.6	.0	.2	.2	.0	.6		.0	.4	.1	
	甲信越北陸	.0	1.0	.1	1.3	2.7	.8	2.6	.1	.5	.0	.5	.2		.3		.0	.4	.1	
	東 海	.0	.7	.2	.5	2.4	.4	1.4	.0	.6		.3	.2	.0	.2		.2	.6	.1	
近 畿	.1	1.4	.2	.8	2.8	.6	1.1	.0	.5	.0	.2	.1		.3	.0	.1	.1			
中国四国	.0	1.4	.4	.9	3.5	.5	1.2	.0	.6	.0	.2	.3	.0	.5	.0	.1	.2	.0		
九州沖縄	.1	1.9	.8	1.1	4.8	.7	1.8	.0	.9	.0	.2	.4		1.1		.1	.1			

(10.16集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2013年 第40、41週 (2013.9.30 ~ 10.13)

類 型	二類		三類感染症					四類感染症																五類感染症																					
	疾病名	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) 回帰熱	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(14) 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)	(19) チクングニア熱	(20) つつが虫病	(21) デング熱	(25) 日本紅斑熱	(26) 日本脳炎	(30) ブルセラ症	(34) ボツリヌス症	(35) マラリア	(37) ライム病	(40) 類鼻疽	(41) レジオネラ症	(42) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 侵襲性インフルエンザ菌感染症	(9-1) 侵襲性髄膜炎菌感染症	(9-2) 侵襲性肺炎球菌感染症	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん
第40・41週報告数	全 国	769		5	141	5	2	3	3				1	1		1	18	12	3			2	2	36	1	21	4	5	2	2	5	34	3	1		12	1	33	3	1	42	1			
	四 国	愛 媛 県	6																								1															1			
		香 川 県	5			2																																							
		徳 島 県	4		1															1					1																				
		高 知 県	6																																								1		
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	9			1		1																		2	1		1																
		東 北	54			13																		1			3	3														2		1	
		関 東	317		2	47	5		2	1									8					1	1	15	10	1	4	2	1	2	19	2					3	16			22	1	
		甲信越北陸	43			9												1								3																			
		東 海	85		1	20				1									2	3						6	1			1			1			1		4	2	2			9		
近 畿		130		1	21		1											7	1	2					2	3	1			2	7	1			3	1	10				5				
中国 四 国		52		1	10				1							1				4	1				1	2	1					1						2			3				
九 州 沖 縄	79			20			1						1				1	4						3	1	2	2											1	1		3				
週 推 移	全 国	41週	387		2	67	3	1	1	1					1		1	10	6	1			1	1	20	10	2	2	2	2	17	2				6	16			17	1				
	40週	382		3	74	2	1	2	2				1					8	6	2			1	1	16	11	2	3	2	3	17	1	1		6	1	17	3	1	25					
	39週	303		3	93	3	3	1	3					1				5	4	1					19	12	5	1	1	2	14	1	2		4		19	2		19	1				
	38週	317		4	99	2	2	1							1			9	5				2		30	3	12	2	2	3	17	2	2		4		15			28	1				
2013年累積数	全 国	1 20807		2 120	3368	54	42	93	107	12	8	1	5	3	40	11	146	203	118	7	2		38	17	4	858	19	816	224	289	16	162	161	1204	67	80	16	604	16	945	107	45	14171	207	2
	四 国	愛 媛 県	175		1	3		1	1							7		1	5							3	6	1			4	4	5	2				4			2	32			
		香 川 県	168			20						2							2	1							1	8	1		2	1	10				7	16			34				
		徳 島 県	130		1	3										2			2						1	2	4	1				1	3			4	2	3			30				
		高 知 県	106			3										3			3								1											1			4				
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	589			169		1	19	2	10		1	1				2						6		25	23	7	13	10	4	3	25	1	2		23	19	7	1	108	2			
		東 北	1266		4	456		2	4	2							79							1		114	4	51	11	8	16	8	18	4	7		25	58	9	3	171	1			
		関 東	7388		50	926	37	27	41	37		4		3	3		8	13	104	4		1		15	9	2	265	5	334	84	152	6	42	65	596	28	26	12	217	11	487	32	20	6566	139
		甲信越北陸	1064		17	208	1	1	11	10							16	3						3	1	106	1	53	16	20	7	19	40	2	4		40		25	6		197	1		
		東 海	2606		20	382	4	3	9	10		2				1	5	16	33	1				9	1	92	89	16	38	19	18	126	5	13	1	88	2	69	9	8	617	31			
近 畿		3605		1	400	6	6	1	23	1					2	2	9	48	17	2	1		4	1	114	151	40	29	39	22	241	16	14	1	84	3	181	10	7	5216	29				
中国 四 国	1684		5	239	2	2	18	1	2					21		2	8	31	1			2	1	65	1	47	26	11	20	10	60	7	1	1	49	38	12	1	379	2					
九 州 沖 縄	1 2605		7	588	4		6	5					1		17		22	22	33	3		4			77	8	68	24	18	15	16	98	4	13	1	78	68	22	5	917	2				

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・四類感染症 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) は、2013年3月4日から対象疾患に追加されました。
 ・五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症は、2013年4月1日から対象疾患に追加されました。
 ・髄膜炎菌性髄膜炎は2013年3月31日までの集計です。

(10.16集計)